

2 事業者・区民・区の役割

区内産業振興のためには、事業者、区民そして区はそれぞれの役割を踏まえ、協力することが必要です。区が考える各主体の役割・責任は以下のとおりです。

(1) 主役は事業者です

区内産業の発展は、事業者の皆様が担っています。適正な競争原理のもとで、事業者が発展するよう自ら創意工夫・努力することが必要です。そのためには、以下の考え方・意識のもとで、事業者同士で切磋琢磨することが求められます。

経営基盤の強化・安定化が必要です。

利益を追求し、収益を上げること、すなわち「稼ぐ力」を高めることができます。企業活動の基本です。良質な商品・サービスを提供し、消費者の購買意欲を高め、顧客を確保し、経営基盤を安定化させることが必要です。

創意工夫・努力が必要です。

時代のニーズ、消費者の動向を常に意識し、新たなサービスを生み出し、販路拡大を進めるなど、創意工夫・努力する姿勢で取り組む必要があります。

(2) 区民は消費者であり担い手です

区民の皆様は、区内事業者にとって大事な消費者（顧客）です。また、創業の新たな担い手としても期待されています。

区内の事業者を知り、消費者として支えていただきたいと願っています。

区内には、良質な商品・サービスを扱う事業者が多く存在します。そうした身近な事業者を知ってください。そして、良質な商品・サービスを消費者として利用することで、事業者を応援してください。それが、創意工夫・努力を促し、事業者の更なる成長につながります。

創業する人・事業承継する人が必要です。

これから練馬の産業界を支える人材・事業者が必要です。若い方から様々な経験をお持ちの方まで、練馬の地でチャレンジしてください。



(3) 区はコーディネーターです

区の大きな役割は事業者が事業展開しやすいように支援することです。

区は、販路拡大や他業種との連携など、事業者が意欲をもって挑戦する取組を後押しするため、必要な支援や仕組みづくりを行います。区の行政目的と合致する事業には財政上の支援を行うとともに、事業者が積極的に事業展開でき、区の特性にあった制度となるよう、法制度の整備・改善等を国や東京都に働きかけます。

また、区民の区内産業、事業者への理解が進むよう、事業者情報を発信するとともに、区民の意見・要望を事業者に伝え、区民と事業者の橋渡しをします。さらに、国や東京都、公益団体等で行っている事業の情報提供も行います。

区は、こうした事業者支援について、練馬区産業振興公社や各産業団体と連携を取りながら進めています。

主役は事業者



- ・ 事業者がしっかり儲かる（経営基盤の強化・安定化）
- ・ 繼続的に事業活動を行う（創意工夫・努力）

区民は消費者・担い手



区は コーディネーター

